

高等学校理科 高等学校 地学基礎 (地基 703)

令和 8 年度用教科書では以下について訂正いたします。ご迷惑をおかけいたしますことをお詫び申し上げますとともに、ご指導に際しましては、ご配慮いただきますようお願い申し上げます。

(株)新興出版社啓林館編集部

訂正箇所 ページ	原 文	訂 正 文	訂正理由
46	14 初期微動継続時間 (<u>PS</u> 時間)	初期微動継続時間 (<u>S-P</u> 時間)	変更が適切な体裁、記載(『学術用語集 地震学編』に合わせるため)
	図37 ← <u>PS</u> 時間→	← <u>S-P</u> 時間→	
86	2 <u>1.37</u> kW/m ²	<u>1.36</u> kW/m ²	更新を行うことが適切な事実の記載(太陽定数の値の更新のため)
	図2 キャプション	(85%縮小)	
	◆ 図2 地球が受け取る太陽放射エネルギー量 太陽放射はほぼ平行な光として地球に届く。地球の位置で受ける単位面積あたりの太陽放射は <u>1.37</u> kW/m ² である。 (A) 地球の断面積 πR^2 は、(C) 地球が太陽放射を遮断する面積ともいえる。したがって、地球に入射する太陽放射量は、 <u>1.37</u> kW/m ² × πR^2 となる。これを(B) 地球の表面積 $4\pi R^2$ で平均したものが、日射量の平均である。 $\frac{1.37 \text{ kW/m}^2 \times \pi R^2}{4\pi R^2} \doteq 0.34 \text{ kW/m}^2$	◆ 図2 地球が受け取る太陽放射エネルギー量 太陽放射はほぼ平行な光として地球に届く。地球の位置で受ける単位面積あたりの太陽放射は <u>1.36</u> kW/m ² である。 (A) 地球の断面積 πR^2 は、(C) 地球が太陽放射を遮断する面積ともいえる。したがって、地球に入射する太陽放射量は、 <u>1.36</u> kW/m ² × πR^2 となる。これを(B) 地球の表面積 $4\pi R^2$ で平均したものが、日射量の平均である。 $\frac{1.36 \text{ kW/m}^2 \times \pi R^2}{4\pi R^2} \doteq 0.34 \text{ kW/m}^2$	
223	19 ○太陽定数 \doteq <u>1.37</u> kW/m ² \doteq <u>1.96</u> cal/(cm ² · min)	○太陽定数 \doteq <u>1.36</u> kW/m ² \doteq <u>1.95</u> cal/(cm ² · min)	